

## 省電力機能を強化したモバイル型シンクライアント「FLORA Se210 RK3」を販売開始

「セキュアクライアントソリューション」を支える製品群を拡充し、  
拡大するデスクトップ仮想化市場への対応を強化



(前面)

(背面)

モバイル型シンクライアント「FLORA Se210 RK3」

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、急速に拡大する VDI(Virtual Desktop Infrastructure: デスクトップ仮想化)市場への対応を強化するべく、セキュリティ PC 「FLORA Se シリーズ」の新モデルとして、電力消費のピークシフト機能\*1などの省電力機能を搭載したモバイル型シンクライアント「FLORA Se210 RK3」を製品化するなど、情報漏えいの防止と IT リソースの最適化を実現する「セキュアクライアントソリューション」を支える製品群を拡充し、7月6日から販売開始します。

\*1 ピークシフト機能:夜間にバッテリーを充電し、昼間の電力ピーク時間帯には自動的にバッテリー駆動に切り替えることで、消費電力をほぼゼロに抑える機能。

近年、情報漏えいの防止や、セキュリティの高いテレワーク環境の導入、クライアント PC の運用・管理負担の軽減、さらには、BCP(Business Continuity Planning: 事業継続計画)へのニーズの高まりなどを背景に、クライアント PC には必要最小限の機能のみをもたせ、サーバ側でアプリケーションソフトウェアの処理やデータ保管を行う VDI が急速に普及しています。特に、セキュリティと管理効率に優れたシンクライアントを採用し、全社的にVDIの導入を進める企業が増加しており、数万ユーザーを擁する大規模なシステムも構築されています。また、導入の拡大とともに、シンクライアントにおいても、通常の企業向け PC と同様に、省電力機能や画面の見やすさなどについて、機能向上が求められるようになっていきます。

日立は、2005年に、シンクライアントで情報漏えいの防止と IT リソースの最適化を実現する「セキュアクライアントソリューション」の提供を開始し、モバイル型のシンクライアントや、高集積なブレード PC など、業界をリードする製品を開発、提供するとともに、シトリックス社やヴェイムウェア社の VDI ソフトウェアを活用したVDIシステムを多くの顧客に提供してきました。2009年には、シンクライアントの接続先(実行環境)として複数の実行方式\*2を共存させ、ユーザーの業務用途に応じた最適な環境を選択できるセキュア

クライアントソリューション「統合型」を開発し、提供しています。また、VDI システムの構築には、仮想化のプラットフォームとして、統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」、日立アドバンストサーバ「HA8000 シリーズ」、エントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」など、日立が有するサーバ製品群を、用途に応じて活用しています。

\*2 ブレード PC 方式(利用者がブレード PC を一人一台占有して利用する実行方式)、ターミナルサービス方式(利用者が Citrix® XenApp® などにより共有されたアプリケーションを PC サーバ上で利用する実行方式)、仮想 PC 方式(利用者が VMware® ESXi™ などにより提供される仮想 OS を PC サーバ上で利用する実行方式)の 3 種。

日立は、今回、「セキュアクライアントソリューション」の強化に向けて、セキュリティ PC「FLORA Se シリーズ」のラインアップに、モバイル型シンクライアントの新モデル「FLORA Se210 RK3」を追加するとともに、デスクトップ型シンクライアント「FLORA Se330」の機能を強化しました。同時に、シンクライアントの接続先として使用するクライアントブレード(ブレード PC)「FLORA bd500」において、基本性能を向上した新モデル「FLORA bd500 X9 モデル」を製品化したほか、VDI システムのプラットフォームとして適したエントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」の機能を強化しました。

「FLORA Se210 RK3」は、ピークシフト機能などの省電力機能を搭載したモバイル型シンクライアントの新モデルです。標準バッテリーで約 6 時間の長時間駆動が可能のほか、従来製品比で表示解像度を 30%以上向上<sup>\*3</sup>するとともに、筐体の厚さを 30%以上薄型化<sup>\*4</sup>するなど、使いやすさと携帯性を両立しています。

\*3 2010 年 7 月発売の従来製品「FLORA Se210 RK2」(表示解像度: XGA(1,024×768 ドット))と新製品「FLORA Se210 RK3」(表示解像度: WXGA(1,366×768 ドット))の比較。

\*4 2010 年 7 月発売の従来製品「FLORA Se210 RK2」(厚さ: 30.5~36mm)と新製品「FLORA Se210 RK3」(厚さ: 22.9~24.9mm)の最厚部の比較。

日立は、今後も「FLORA Se シリーズ」や「FLORA bd500」を強化するとともに、VDI ソフトウェアベンダー各社とのパートナーシップを戦略的に発展させ、情報漏えいの防止や、セキュリティの高いテレワーク環境の導入、クライアント PC の運用管理負担の軽減、BCP への対応強化を実現する「セキュアクライアントソリューション」を積極的に提案していきます。

## ■モバイル型シンクライアント「FLORA Se210 RK3」の特長

### 1. 省電力機能の搭載と長時間駆動の実現

消費電力のピークシフト機能や、最大消費電力を指定値以下に抑制する機能を搭載しており、電力需給のピーク時において、ユーザーに大きな負担をかけることなく、節電対応が可能です。また、APU<sup>\*5</sup>に AMD E2-1800 APU(1.70GHz)を採用するなど、省電力化を図り、標準バッテリーで約 6 時間、オプションの大容量バッテリーで約 12 時間の長時間駆動を実現しています。

\*5 APU(Accelerated Processing Unit): 1 つ、もしくは 2 つ以上の CPU と外付けグラフィックス相当のコアが融合した AMD 社のプロセッサ。

## 2. 使いやすさと携帯性を両立

従来製品比で表示解像度を30%以上向上<sup>\*3</sup>する一方で、筐体の厚さを30%以上薄型化<sup>\*4</sup>し、解像度向上による使いやすさと、薄型化による携帯性を両立しています。また、最新の組み込み用 OS「Microsoft® Windows® Embedded Standard 7 SP1」を採用し、最先端のモバイル通信環境への対応や、高度なセキュリティ管理を可能にしています。筐体背面の色には、印象的なファインレッドを採用し、モバイル用途で使用する際の躍動感を表現しました。

## 3. 強固なセキュリティを実現可能

「FLORA Se シリーズ」は、HDD を内蔵しておらず、内蔵フラッシュメモリについても、ユーザーによる書き込みを抑止することができます。また、USB(Universal Serial Bus)ポートなどからのデータ入出力も抑制でき、クライアント PC からの情報漏えいのリスクを大幅に低減できます。さらに、日立独自の認証デバイス「KeyMobile」や指静脈認証装置を組み合わせることで、なりすましも防止でき、強固なセキュリティを実現します。

### ■ デスクトップ型シンクライアント「FLORA Se330」の特長

最新の組み込み用 OS「Microsoft® Windows® Embedded Standard 7 SP1」を採用しました。「プレーン OS モデル」では、OS やドライバの設定を導入企業側で最適化できます。また、日立製の「ソフトウェア・パッケージ・ライセンス」を同時に購入することで、ユーザーによる内蔵フラッシュメモリへの書き込みや USB ポートなどからのデータ入出力を抑止でき、強固なセキュリティを実現します。

### ■ クライアントブレード「FLORA bd500 X9 モデル」の特長

42U(1U: 44.45mm)ラックに最大 320 台を搭載できる高い集積度など、「FLORA bd500」の特長を継承しつつ、CPU にインテル® Core™ i3-2120T プロセッサ(2.60GHz)を採用しました。また、メモリの搭載容量を最大 16GB に拡張して基本性能を向上し、64 ビット OS への対応を強化しました。VDI システムの利用者が、1 台の PC ハードウェアを占有できる安定した実行環境として、従来製品以上に幅広い用途に活用いただけます。

### ■ エントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」の特長

「HA8000-bd/BD10」は、セキュアクライアントソリューション「統合型」で使用される、Citrix® XenApp® などの VDI 関連ソフトウェアのプラットフォームに適した高集積のブレードサーバです。新たに、内蔵 RAID<sup>\*6</sup>構成をサポートし、可用性を向上したほか、1TB の HDD の採用により、最大 3TB の内蔵ストレージを搭載可能になり、システム適用範囲を拡大しました。

<sup>\*6</sup> RAID(Redundant Array of Inexpensive Disks): 複数のハードディスクドライブを組み合わせ、データを分散・冗長化し、記録することで、システムの性能・耐障害性を向上することができる技術。

■本発表に際しての各社からのコメント

シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 代表取締役社長 マイケル キング氏

Citrix® XenDesktop®を中核に据えた、日立製作所の「セキュアクライアントソリューション」の積極的な展開により、VDI導入を望むお客様の需要を喚起し、市場がさらに活性化することを期待しています。優れた省電力性を持つモバイル型シンクライアントとの組み合わせによって、コスト対効果に優れた、デスクトップ仮想化ソリューションを実現してまいります。

ヴィエムウェア株式会社 代表取締役社長 三木 泰雄氏

ヴィエムウェア株式会社は、日立のデスクトップ仮想化市場向け新製品群の発売を、心から歓迎いたします。日立と当社は、サーバ仮想化の分野で主導的な地位を占めている仮想化プラットフォームVMware vSphere®、およびエンドユーザーの柔軟な選択肢とIT部門の管理性向上を実現するデスクトップ仮想化製品 VMware View™ などの販売を通じ、ユーザーメリットの拡大と仮想化市場の発展に、共同で取り組んできました。今回発売されたモバイル型シンクライアント「FLORA Se210 RK3」、デスクトップ型シンクライアント「FLORA Se330 BU2」は、両社の協調ビジネスにいつもの緊密さをもたらすものと確信しております。新製品が早期に市場に受容され、拡大を続けるデスクトップ仮想化市場の牽引役となることを、祈念いたします。

■「FLORA Se210 RK3」の価格と出荷開始時期

主な仕様		価格	出荷開始時期
APU	AMD E2-1800 APU(1.70GHz) + AMD Radeon™ HD 7340 グラフィックス	120,750 円～ (税抜115,000円～)	7月27日
メインメモリ	標準 2GB (DDR3 SDRAM PC3-12800、ビデオ RAM と共用)		
ファイル装置	標準 8GB フラッシュメモリ		
ディスプレイ	13.3 型 TFT カラー液晶		
表示解像度	1,366 × 768 ドット(1,677 万色)		
OS	Microsoft® Windows® Embedded Standard 7 SP1		
バッテリー 使用時間	約 6 時間/約 12 時間 (各バッテリーパック(S)/(L)搭載時)		
外形寸法	330(W) × 224(D) × 22.9～24.9(H)mm (突起、膨らみ含まず)		
重量	約 1.34kg(バッテリーパック(S)搭載時)*7		

\*7 バッテリーパック(L)搭載時は、約 1.55kg。

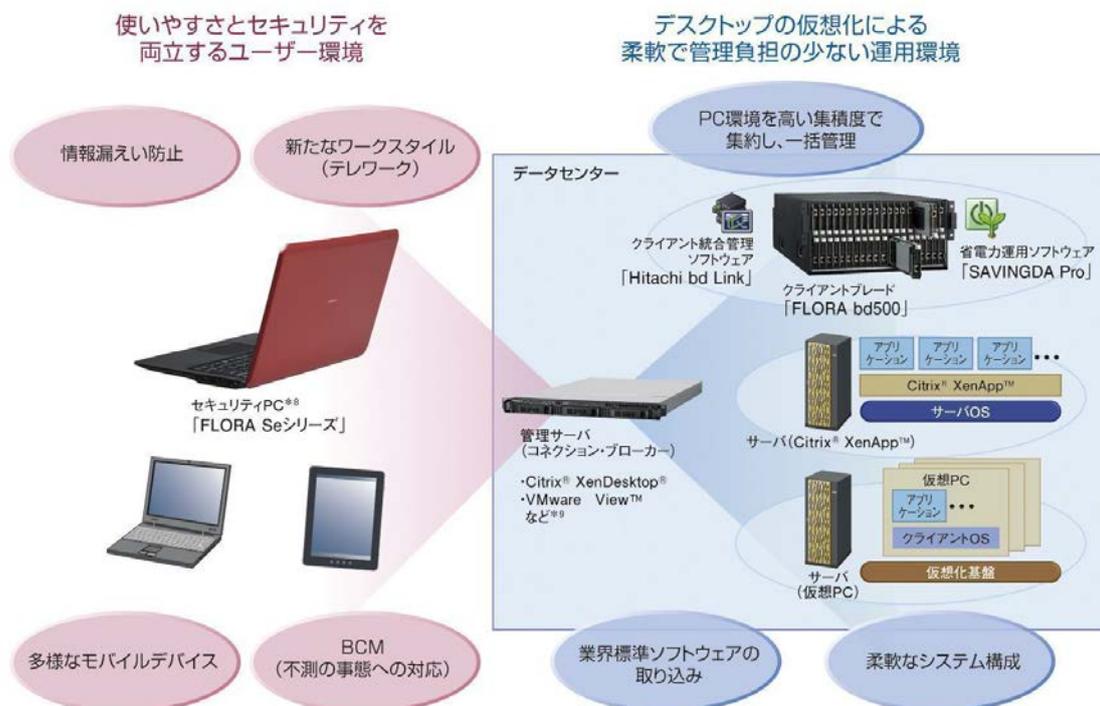
■「FLORA Se330」「FLORA bd500 X9 モデル」「HA8000-bd/BD10」の価格と出荷開始時期

製品名	概略仕様	価格	出荷開始時期
デスクトップ型 シンクライアント 「FLORA Se330」	CPU: VIA Nano™ U3500(1.0GHz) OS: Microsoft® Windows® Embedded Standard 7 SP1 メインメモリ: 標準 2GB ファイル装置: 最小 4GB/最大 8GB フラッシュメモリ	50,400 円～ (税抜 48,000 円～)	7 月 27 日
クライアントブレード 「FLORA bd500 X9 モデル」	CPU: インテル® Core™ i3-2120T プロセッサ (2.60GHz)/インテル® Celeron® プロセッサ G460(1.80GHz) OS: Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 64 ビット 正規版/Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32 ビット正規版 メインメモリ: 最小 2GB/最大 16GB 内蔵ストレージ: 2.5 型 250GB SATA HDD(7200min <sup>-1</sup> ) × 1/2.5 型 300GB SATA SSD(MLC) × 1	113,400 円～ (税抜 108,000 円～)	7 月 6 日
エントリー ブレードサーバ 「HA8000-bd/BD10」 (RAID モデル)	CPU: インテル® Xeon® プロセッサ E3-1260L(2.40GHz)/インテル® Xeon® プロセッサ E3-1220L(2.20GHz)/インテル® Core™ i3-2120T プロセ ッサ(2.60GHz) メインメモリ: 最小 2GB/最大 16GB 内蔵ストレージ: 2.5 型 250GB SATA HDD(7,200min <sup>-1</sup> )/2.5 型 750GB SATA HDD(5,400min <sup>-1</sup> )/2.5 型 1TB SATA HDD(5,400min <sup>-1</sup> ) [それぞれ、2 台または 3 台搭載]	165,900 円～ (税抜 158,000 円～)	7 月 6 日

■「セキュアクライアントソリューション」について

「セキュアクライアントソリューション」は、シンクライアント技術を活用したセキュリティ PC「FLORA Se シリーズ」や、クライアント PC の機能をブレード型装置に集約したクライアントブレード「FLORA bd500」等を活用する、デスクトップ仮想化ソリューションです。利用者からの接続先として、ブレード PC に加え仮想 PC 方式やターミナルサービス方式を混在でき、業務に応じて最適な方式を選択できることが特長です。モバイル PC 環境に対する抜本的な情報漏えい対策ができるほか、セキュリティの高いテレワーク環境や、クライアント PC の運用管理にかかる TCO(Total Cost of Ownership)削減を実現します。詳細は、<http://www.hitachi.co.jp/spc/>をご覧ください。

## ■「セキュアクライアントソリューション」の概要図



\*8 セキュリティ PC はスタンドアロンでは動作しません。オフィスの PC やサーバとネットワーク接続するためのシステム構築が必要となります。

\*9 実現できるシステム構成はコネクション・ブローカーによって異なります。

## ■日立ビジネス向け PC「FLORA」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/flora/>

## ■エントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/ha8000-bd/>

#### ■ 他社商標注記

- インテル、インテル Core、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- AMD、Radeon ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。
- Citrix、XenApp、XenDesktop は、Citrix Systems, Inc. の米国あるいはその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- VIA、Nano は VIA 社の商標です。
- VMware、VMware vSphere、ESXi は、VMware, Inc. の米国および各国での登録商標または商標です。
- その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

#### ■ Citrix iForum 2012 Japan および Hitachi Innovation Forum 2012 出展について

日立は、2012年7月17日～18日にザ・プリンス パークタワー東京で開催されるシトリックス・システムズ・ジャパン株式会社主催の Citrix iForum 2012 Japan と、7月19日～20日に東京国際フォーラムで開催する Hitachi Innovation Forum 2012 において、今回発表した新製品を紹介します。

Citrix iForum 2012 Japan オフィシャルサイト <http://www.citrix.co.jp/iform/>

Hitachi Innovation Forum 2012 オフィシャルサイト <http://iform.hitachi.co.jp/>

#### ■ 本件に関するお問い合わせ先

HCA センタ

電話:0120-2580-12(利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く))

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---